

#### ①実習期間

令和3年7月28日～令和3年9月11日

#### ②学生氏名

富士本さん

#### ③実習内容

- ・(公財)香川県国際交流協会の事業説明
- ・こども日本語教室の事前準備と参加
- ・こどもにほんご教室のアンケート集計
- ・生活ガイドブックの校正作業(やさしい日本語)
- ・こどもにほんご教室の報告記事作成
- ・他県国際交流協会等のSNS分析
- ・トイレ標識の作成
- ・館内掲示物のチェック作業
- ・県内多言語観光パンフレットのリサーチ、館内掲示
- ・ベトナムコーナーの資料作り、掲示
- ・多文化共生についての講義

#### ④学び・気づき

私は、インターンシップでお世話になるまでは、アイパル香川は、イベントの企画や外国人に向けた講義の企画を主に行っていると考えていました。しかし、イベント等の企画はもちろんのこと、外国人の方が一人ではできない作業をお手伝いすることや多言語での情報の発信を行うなど、少しでも暮らしやすい環境づくりを提供する仕事も行っていました。また、これらの仕事をされているスタッフさんを見ていると、人のためになる仕事をするという意識を持って働かれているという印象が強かったです。海外から移住してきた子供たちに少しでも楽しい環境を、とこどもにほんご教室を開いたり、日本語の情報を外国語に訳して発信したりとすごく意味のある仕事だと感じました。少しの間でしたが内容をうかがい知ることができ、すごく良い刺激となり、良い経験ができたと思います。

#### ⑤今後に向けた抱負

このインターンで感じた「人のためになる仕事」という印象を心の中に常に残しておきたいと思っています。個人的には将来、事業を展開したいと考えており、やりたいことはいくつかありますが、今回の体験を活かされるようにしたいです。また、イベントを企画する際などは、もちろんのことながら準備をする人や期間が必要であり、その大変さも感じました。その裏方の仕事があるからこそ表舞台があり、裏方の仕事に対して感謝を怠ってはならないと痛感し、日々の暮らしを改める良い機会となりました。今後やりたくない仕事があっても、それが誰かのためになっていると信じ、精進したいです。